

## 第1回 総合的病院に関する検討会（建設等検討会） 会議概要

### 1. 日時・場所

日時 平成29年6月1日（木）午前10時から午前11時15分

場所 逗子市役所5階 第3会議室

### 2. 出席者

【メンバー】 医療法人社団 葵会 明石第一企画部長、川崎神奈川県企画担当部長  
逗子市 福井総務部長、須藤福祉部長、田戸環境都市部長、  
浅羽福祉部次長、谷津環境都市部次長、西之原管財契約課長  
青柳まちづくり景観課長、鈴木都市整備課長、林消防次長

【アドバイザー】 東京大学名誉教授 工学院大学名誉教授 長澤 泰 氏  
株式会社 榎コンサルタントオフィス 代表取締役 榎 孝悦 氏

【意見参考人】 株式会社 川口建築設計事務所 1級建築士 川口 利之 氏

【事務局】 福祉部国保健康課 廣末課長、西海副主幹、須田主事

【傍聴者】 4名

### 3. 議題

- ① 建築計画案について
- ② その他

### 4. 議事概要

(開会)

資料確認を行った。

(出席者紹介)

メンバー、アドバイザー、意見参考人、事務局の出席者について紹介した。

(議題)

#### ① 建築計画案について

図面案について、意見参考人より説明があった。

意見参考人：右下に01と書かれた図面をご覧いただきたい。病院の建物を、住宅地から

なるべく離すため、西側に向かってひな壇状になっている土地の一番低い部分に集中して建設する案となっている。住宅地から最低 58 メートル、南側の住宅地からは 60～70 メートル離している。建物は 1 階から 5 階までほぼ同じ大きさのもので、屋上には機械スペースとペントハウスを設ける。ペントハウスの中には機械メンテナンス用の階段があり、機械スペースは、近隣から見えないように囲いをする。

つづいて 02 の図面をご覧ください。左下から 1 階平面図、2 階平面図、右下に 3～5 階の平面図、ペントハウスの平面図となっている。1 階部分は駐車場から入って、手前が診察エリア、奥が管理エリア、平面図上部に機械スペースが設けられている。機械スペースと駐輪場は、ひな壇の高い部分を利用して、地下に埋め込む形となっている。ここは救急車等の搬入出口となっているが、高さを利用して、作業中の姿などが近隣の方から見えないよう配慮した。

2 階には、葵会が力を入れているリハビリエリアを、外からよく見えるように配置している。食堂エリアは一般にも開放する予定。また、回復期リハビリ病棟 42 床を配置した。3 階～5 階は 2 看護単位の病棟で、地域包括ケア病棟 43 床×3、一般病棟 43 床×3 を配置した。2 階～5 階まで合わせると、合計 300 床となっている。

3 枚目の断面図をご覧ください。左側が住宅地、右側が道路部分となっている。一番低いところで海拔 36.5 メートル、一番高くて 53 メートルである。計画地盤高は 41.6 メートルで、そこに建物を建てる予定。左側の 44.6 メートルの部分に、建設工事で発生する土を盛り土し、1 メートル増の 45.6 メートルとした上に、残りの駐車場を建設する。こうすることによって、駐車場から 2 階に直接アプローチすることができる。

屋上の周囲は使用せず、真ん中に機械スペース、その一部にペントハウスを設けた。

建築基準法上の高さで言うと、階高は 1 階・2 階が 4 メートル、3～5 階が 3.6 メートル、屋上部分のパラペットを含めて、合計 19.4 メートルとなっている。

つづいて、都市計画等の手続きについて、市の担当課より説明した。

(逗子アーデンヒル入口交差点の用地買収について)

管財契約課長：交差点改良事業の基本設計・実施設計に係る予算が盛り込まれた平成 29 年度当初予算の成立を受け、3 月中に土地と建物の所有者それぞれに協力を依頼した。

また、4 月に入り、公有地として所有している横須賀市にも協力を依頼している。

(逗子アーデンヒル入口交差点改良、市道沼間 179 号線病院入口道路改良について)

都市整備課長：交通量調査について、5 月に契約をし、6 月下旬に実施する予定である。結果を分析し、神奈川県や神奈川県警と協議しながら進めていく。

(用途地域変更・地区計画決定の都市計画手続、京急路線バスの乗り入れについて)

環境都市部次長：都市計画について、用途地域を第一種低層住居専用地域から第一種住居地域へ変更する。同時に周辺環境に配慮した地区計画の策定も進めていく。

また、来院者の交通手段の確保として、京急バスに病院敷地内への路線バスの乗り入れを要望している。

(景観条例、良好な都市環境をつくる条例、まちづくり条例について)

まちづくり景観課長：今回の病院の建設においては、計画の規模からして、市のまちづくり条例・良好な都市環境をつくる条例・景観条例の3条例が適用となる。1月11日に開催した、総合的病院誘致推進本部会議において、まちづくり条例においては第54条、良好な都市環境をつくる条例においては第32条の国等の特例を適用する方針となった。まちづくり条例においては、第36条～47条に規定する各課・関係機関との協議を進めていき、協定等を結ぶことになる。良好な都市環境をつくる条例に関しては、特に条例上の規定はないが、環境評価審査委員会の意見を聞くことによって、自然環境の保全について、適切な配慮がなされるものと考えている。今回の図面とは別に、自然環境評価図や緑化計画図が必要となるので、お願いしたい。

景観条例については、景観法上、地区計画が策定された地域については届出を不要とする規定があるが、地区計画を同時並行で作成するため、今後手続きが煩雑となる可能性も考えられるので、今回は通常の手続きを経ることとした。については、第19条に規定のとおり、事前相談書と全体のイメージがわかるパース図をご提出願いたい。

また、手続きとしてはその後、景観審査委員会の審査が必要となるので、審査内容が関連する環境評価審査委員会と併せ、開催時期について調整したい。

(病床数の確保、病院建設のスケジュールについて)

福祉部長：平成29年3月に葵会へ109床の病床が配分され、11月末までに病院開設許可申請を神奈川県へ提出していただく。

残りの病床については、平成30年3月頃に発表されるであろう、次期神奈川県保健医療計画の中で不足する病床が出ることを予想してのことだが、まずは病床数を確保し、申請していただく。平成31年度に着工し、32年度中の開設を目指す。

また、この検討会等の意見を踏まえ、平成29年11～12月頃に覚書、着工前に基本協定を締結する予定である。

長澤アドバイザー：市側のさまざまな手続きの中で、先行して進めなければいけないものはあるか。

環境都市部長：明確にどの手続きが優先というものはなく、ある程度同時並行で進めていく。

道路やバスの乗り入れに関しては、葵会と神奈川県との協議、都市計画については、市と神奈川県との協議が必要になってくるので、お互いに連携を取りながら、進めていく。

長澤アドバイザー：建築の申請の面ではどうか。

意見参考人：開発の許可申請は先に行う。先ほどお話のあった、環境評価審査委員会など、委員会をいくつも経なくてはいけないので、早めに打合せを行い、スケジュール

を立てたい。

長澤トバヱ：ボーリングデータは必要か。

意見参考人：最終的に擁壁をつくるので、杭を打つ必要がある。ボーリング調査は早めに行いたい。

長澤トバヱ：ボーリング調査などをすると、作業している様子が目立つので、見た人が、すでに建設が始まっているのではないかと誤解する可能性がある。まだ建設前であることを、市がきちんと説明しないといけない。

福祉部長：ご指摘のとおり周知をしていく。

長澤トバヱ：道路擁壁や北側の法面などは、これから作っていくのか。

意見参考人：擁壁、法面などはすでに完成しており、盛り土以外は、現況のまま使用する。道路には歩道や並木もあり、敷地内に入る階段も、近隣の方が通れるようにそのまま残す。

榎トバヱ：葵会が強調されている周辺環境への配慮について、今日、様々な報告があったと思う。建築場所は決まっているので、よりよい病院を建てるために、交差点の改良など周辺の環境を整えていることは理解した。病院の機能面、災害時の対応などについては、これからという理解でよいか。

意見参考人：これから検討していく。

長澤トバヱ：今日は消防の方も来ているので、意見を聞いたらどうか。

消防次長：救急活動においては、出入口の配置・スペースが重要。外来・救急の患者が一緒にならないように導線を分ける、処置室に直結していることなどを要望したい。

逗子には救急車が3台あり、搬送数は年間3,000件以上である。2次救急、3次救急の患者を搬送することを考えると、救急車の転回スペースも重要である。できれば、搬送後は転回することなく通り抜けできるとよいが、少なくともたくさん切り返す必要がないようにしていただきたい。

また、屋根を設置し、雨風をしのげるようにしていただきたい。

長澤トバヱ：救急車ではなく、直接病院へ来る時間外の外来患者もいるかと思う。重症の患者とあまり一緒ではないほうがよいが、遠くに離れすぎても救急部が大変である。

意見参考人：アプローチが一か所しかないため、通り抜けることは難しいが、十分考慮する。

消防次長：火災発生時ははしご車の出動が必要なので、スペースの確保についてもこれから検討していただきたい。

長澤トバヱ：建物の四方すべてにスペースを確保しなくてはいけないのか。斜めに駐車する形でもよいのか。

消防次長：連続バルコニーの設置、避難経路の確保など代替措置があれば、四方を確保する必要はない。集団災害を防ぐためにも、最低二面は欲しいが、いろいろなはしごのかけ方があるので、斜めでも大丈夫である。

長澤トバヱ：大地震、津波などが起きた場合はどうか。

事務局：建設予定地は浸水地域からはずれている。

消防次長：消防署も浸水地域からはずれている。道の寸断状況にもよるが、消防署から病院まではおおむね直線で行ける場所にある。

長澤トバヱ：救急車のサイレンは、病院周辺では音量を落とすなどの措置を取る予定か。

消防次長：近隣自治体の事例を参考にしながら、検討していく。

事務局：都市計画等の手続きで確認事項はよろしいか。

意見参考人：逗子で設計を担当するのは初めてなので、細かく打合せをしていきたい。

長澤トバヱ：今日は第1回なので、このくらいの規模の建物が建つという確認で、病院の機能については、地域連携機能等検討会で話し合っていくことになるかと思う。

図面にある計画地盤高は、建築基準法上の平均地盤面のことか。

意見参考人：平均地盤面については、逗子市で特別な計算式があるので、今後協議していく。

長澤トバヱ：建築工事の発生土はすべて敷地内で処分するのか。

意見参考人：差し引きゼロにはならないので、一部搬出することになると思う。

地下にはピットを設け、そこに配管を通す。そうすることで、配管の交換が可能となる。

長澤トバヱ：免震構造ではないのか。

意見参考人：免震構造ではないが、地盤を調査して、免震構造が必要かどうか判断したい。

長澤トバヱ：免震は工事費もかかるので、ただ造るのではなく、うまく利用することが必要。イニシャルコスト・ランニングコストを考えながらになると思う。

隣地斜線、道路斜線、日影規制や風についてはどうか。

意見参考人：斜線、日影規制は余裕をもってクリアしている。卓越風については、北西風が考えられるが、北西側に山がある。地形も複雑であり、地形に沿って流れる風のほうが影響が大きいと考えられる。

長澤トバヱ：山の部分には植林などする予定はないか。

意見参考人：山の一部が病院敷地となっているが、基本的にここはいじらない。ただ、適さない植物もあるとのことなので、一部植え替えるなどし、緑地として残したい。

長澤トバヱ：木があることで、防風林としての機能、暑さ緩和などになる。また、患者が見ても気持ちがいい。

将来、ヘリポートなどを設置する予定はあるか。

福祉部長：現在、ドクターヘリの発着場として、沼間中学校と池子の第一運動公園が指定されている。

長澤トバヱ：小学校などが近くにあれば、校庭をヘリポートとして飛ぶことができる。

いまは、災害拠点病院でないとヘリポートはなかなか設置できないが、だんだん医療の形が変わっており、今は医者が動く時代である。

今後の検討会のスケジュールはどうなっているか。

事務局：建設等検討会について、今年度は4回程度開催する予定である。11月頃の覚書の締結を目指し、9月頃に説明会も開催する予定であるので、それまでに一度開催する予定。

なお、地域連携機能等検討会の第1回は6月5日に開催する。

榎アドバイザー：今日はこの土地をいかに有効活用するかということについて話し合った。今後開設許可申請などをしていく上で、より細かい建築図面が必要となってくる。今日伺った規模、配置図で、公募要項にある病院の機能を満たすことはできるか。

意見参考人：葵会のほかの病院を考えても、この規模であれば問題ない。

長澤アドバイザー：1ベッドあたり60平方メートル以上あり、機能も収まりそうである。

まちづくり課長：中身についてはこれから検討していくと思うが、この院内保育施設は、この位置にこの規模で必要なのか。

意見参考人：職員の確保という面では、院内保育はあったほうがよい。感染源とならないように、別棟としているが、規模については明確ではない。現時点では、9メートル角の平屋で、小さな庭を設ける。

葵会：運営は病院が行う。

長澤アドバイザー：少なくとも入口は分ける必要があるが、今後の検討課題である。

事務局：それでは、本日の総括をアドバイザーのお二方からお願いする。

長澤アドバイザー：これから交通量調査をすることだが、予想は難しく、今後増えていく可能性もある。路線バスの交渉、地区計画等の変更は早めに行うこと。

榎アドバイザー：敷地利用計画はこれをベースに、機能面について検討していくことなるかと思う。ボリューム感や緑地など環境対策および条例等の手続きもこれをベースに行っていくこと。機能面については、地域連携機能等検討会との連携が大切である。

## ② その他

事務局：第2回は9月までの間に開催する。具体的な日程については後日連絡する。細かい協議が必要な時は別途行い、スケジュールの詳細も更新していく。

(閉会)